

まちと公共施設の未来をともに創造する

第3回小千谷リビングラボ「at!おぢや」

■日時／2021年6月19日（土） 10:30 -15:00 ※お昼休憩 12:15 -13:30

■会場／総合産業会館サンプラザ3階大ホール

概要

現在、小千谷市では、旧小千谷総合病院跡地（本町1）に図書館等複合施設の整備を進めています。この事業では、施設の整備段階から、市民のみなさんと行政が新しい施設の活用方法や地域の価値・課題などについてともに考えていく場として小千谷リビングラボ「at!おぢや」を立ち上げ、継続的な活動を通じてオープン後の施設活用と中心市街地の活性化につなげていくことを目指しています。今年3月に開催した第1回では、約70名の参加者でリビングラボのあり方や愛称について、5月に開催した第2回では設計の提案内容についてご説明いただきながら、そこから想像する施設利用体験のイメージを対話し、共有しました。今回はそうした体験のイメージをより具体的に設計プラン上で考えていきます。

タイムテーブル

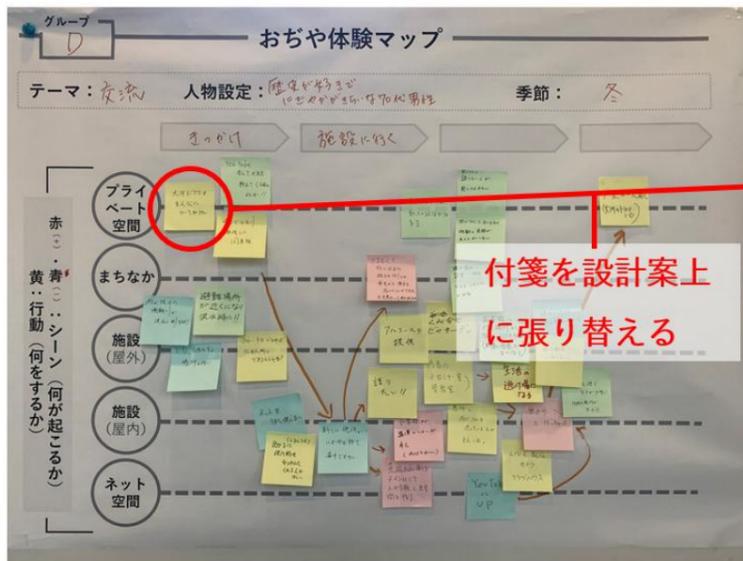
午前の部

事業説明	10:30-10:35
設計検討プロセスについて	10:35-10:50
全体オリエンテーション	10:50-10:55
自己紹介・アイスブレイク [グループワーク]	10:55-11:05
設計提案内容・体験パターン説明 [各グループ]	11:05-11:20
対話「体験パターンを設計案にマッピングしよう!①」 +考えた体験が実現するための問い出し[グループワーク]	11:20-11:45
(休憩 5分間)	
対話「体験パターンを設計案にマッピングしよう!②」 +考えた体験が実現するための問い出し[グループワーク]	11:50-12:15

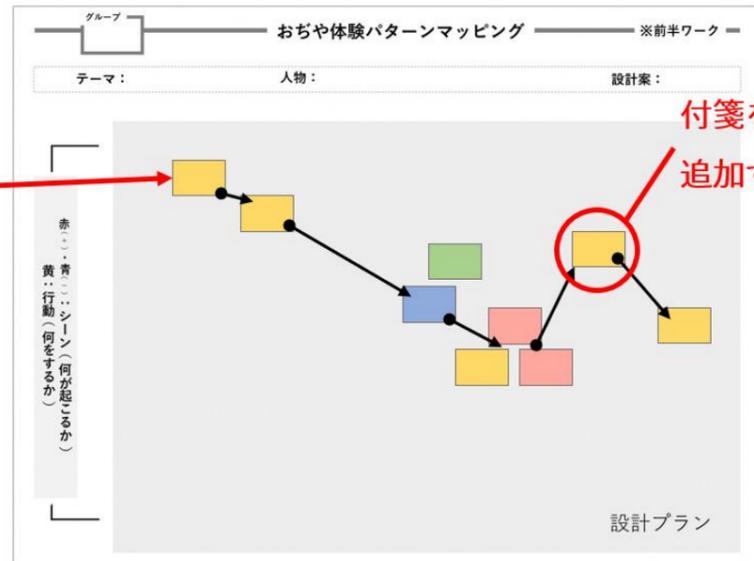
午後の部

後半ワークの説明	13:30-13:35
対話「体験パターンを設計案にマッピングしよう!③」 +考えた体験が実現するための問い出し[グループワーク]	13:35-14:35
(休憩 5分間)	
参加者からの感想共有	14:45-14:55
まとめ	14:55-15:00
【任意参加】パネル対話・共有	15:00-15:30

対話「おぢや体験マップをつくろう！」



付箋を設計案上に張り替える



付箋を新たに追加する

設計プラン

各グループに割り振られた
テーマで体験パターンを考える

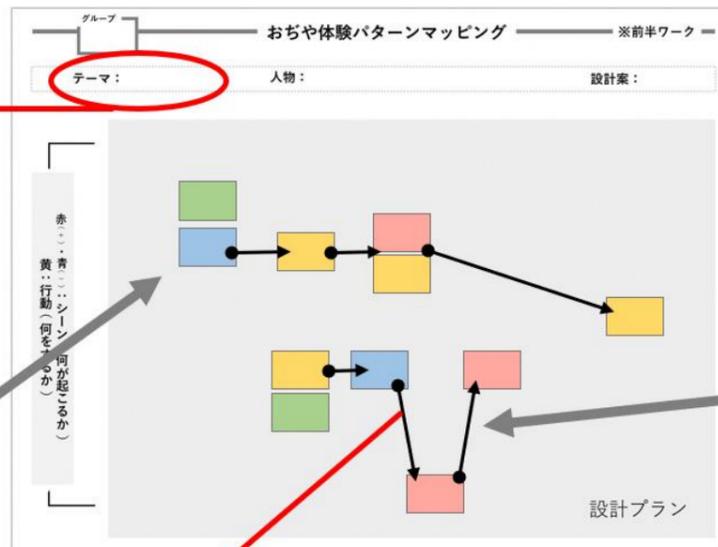
【テーマ】

子育て

学び

仕事

グループ
メンバー



「わたし」の体験パターンを
それぞれマッピングする

グループ
メンバー

体験の流れを意識する

対話のルール

- 何を話してもいい。意見が変わってしまってもいい。
- 人の言うことに対して否定的な態度をとらない。
- ひととの対話の時間を大切する。発言は1回につき1分におさめる。
- 発言しないで黙って聞いて考えているだけでもいい。
- お互いに問いを投げかけることが大切。
- 知識ではなく、自分の経験にそくして話す。
- 話がまとまらなかったり、わからなくなってもいい。
- みんなで黙ってもいい。
- まとめなくてもいい。